

2018年度 ディヴィッド・チャイルズ氏 ユーフォニアム 特別講義

1. 日 時 : 2018年6月12日(火)15時00分～18時30分
2. 場 所 : O号館 201教室
3. 対 象 学 生 : ユーフォニアム専攻・コース生 学内のみ他聴講可
4. 講 師 紹 介 : ディヴィッド・チャイルズ氏 (David Childs)

英国王エドワード三世はかつて次のように言っていた。

「もし大弓の名手になりたければ、自分の祖父に手ほどきを受けるのが良い。」これを格言どおりにしたのがディヴィッド・チャイルズである。

彼の祖父ジョン・チャイルズは、ウェールズで名を馳せたユーフォニアムの名手。そしてその影響を強く受けた、世界的にも有名なロバート&ニコラス・チャイルズ兄弟。1981年にグライムソープの鉱山村で生まれたディヴィッド・チャイルズは、幼いころから父・ロバート・チャイルズの手ほどきを受け、早くからその才能を開花させる。2000年にはBBCフィルハーモニー管弦楽団とフィリップ・ウィルビーのユーフォニアムの協奏曲を演奏し高い評価を得て、「BBC ヤングミュージシャン・オブ・ザ・イヤー」を獲得する。また、同年および2004年に英国の権威あるユーフォニアム・チューバ国際大会において「最高栄誉賞」(Euphonium Player of the Year)を受賞している。彼の名前はもはや英国内のみならず世界中に知られ、これまでに日本、香港、中東、ヨーロッパ、アメリカにおいてソリストとして活躍。現在、もっとも注目を浴びているユーフォニアム奏者である。 www.davechilds.com

“驚異のテクニックを持ち、観客を惹きつける存在感を放つ、ユーフォニアムの偉大なるアンバサダーだ。” The Observer

“ユーフォニアムのカリスマ的伝道師、多才で外交的な音楽的才能の持ち主。” The Guardian

5. 講 義 概 要 :

- | | | |
|---------------|--------------|---|
| 1. 八尋 優一 (学3) | 伊藤 康英 作曲 | 幻想的変奏曲 |
| 2. 鈴木 真央 (学3) | P. スパーク 作曲 | Euphonium Concerto No.1
ピアノ伴奏/ 村上 彩菜 (院1) |
| 3. 大森 結花 (学3) | J. ホロヴィッツ 作曲 | Euphonium Concerto 第1楽章
ピアノ伴奏/ 福井 奈津音 (学3) |
| 4. 嶋崎 竜也 (学4) | J. ゴーランド 作曲 | EUPHONIUM CONCERTO 第1楽章
ピアノ伴奏/ 若杉 亮 (卒業生) |